

平成27年度

登録左官基幹技能者認定試験問題（60分）

関東ブロック

受講番号		氏名	
------	--	----	--

1. 試験時間 60分
2. 問題数 25題（四肢択一法）
3. 注意事項
 - （1）試験開始の合図があるまで、この問題冊子はあけないでください。
 - （2）受講番号と氏名は、問題用紙および解答用紙のそれぞれの所定の欄に必ず記入してください。
 - （3）本冊子は、表紙を含めて10頁です。次に、問題数を確かめてください。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあつた場合には、黙って手を上げて申し出てください。
 - （4）試験開始の合図で始めてください。
 - （5）解答の方法は、次のとおりです。
 - ①正解と思うものを、1～4の番号の中から1つだけ選んで、解答用紙の解答欄にその番号を、黒の鉛筆またはシャープペンシルで記入してください。
 - ②解答を訂正する場合は、訂正する解答を、プラスチック消しゴムできれいに消した後、新しい解答を記入してください。
消し方が不十分な場合は、2つ以上解答したこととなり正解としません。
 - ③受験番号および選択した番号を正しく記入していないものは、採点せず全問題を0点とすることがあります。
 - （6）電子式卓上計算機、携帯電話の計算機能その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
 - （7）試験中、質問があるときは黙って手を上げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
 - （8）答案ができあがったら、監督者の指示に従って提出してください。ただし、試験開始30分以内の場合は、退出できないので、静かに着席しててください。

一般社団法人 日本左官業組合連合会

以下の問題をよく読み、解答用紙に正解番号を記入しなさい。

問題 1 登録基幹技能者制度に関して、最も不適當なものはどれか。

1. 基幹技能者制度は、国土交通省（当時は建設省）が平成 7 年 4 月に策定した「建設産業政策大綱」において『異次元の技能者像』として基幹技能者を重点的に確保育成できるようにすることが求められた。
2. 近年では、公共工事の「総合評価方式」での加点対象項目及び元請企業の「優良技能者認定制度」での要件としても活用されている。
3. 平成 19 年には、中央建設審議会において「法令に基づく制度化を前提に、基幹技能者を優遇」することが承認された。
4. 平成 20 年 1 月は、建設業法施行規則が改正され、従来民間資格であった基幹技能者は、新たに「登録基幹技能者制度」として位置付けられることになった。

問題 2 登録基幹技能者制度の概要に関して、最も不適當なものはどれか。

1. 建設工事において生産性の向上を図り、品質、コスト、安全面で質の高い施工を確保するためには、現場で直接生産活動に従事する技能労働者、とりわけその中核をなす職長等の果たす役割が重要となる。
2. 登録基幹技能者は、熟達した作業能力と豊富な知識を持つとともに、現場をまとめ、効率的に作業を進めるためのマネジメント能力に優れた技能者で、国土交通大臣が登録した機関の資格認定を受けた者である。
3. 現場では、いわゆる中級職長などとして、設計者が行う計画・管理業務に参画し、補佐することが期待されている。
4. 登録基幹技能者には、現場施工に当たっての優れた技能に加えて、各業種に共通する施工管理、工程管理、資材管理、原価管理、品質管理、安全管理、OJT 管理、段取り、マネジメント等に関する知識も求められている。

問題 3 建設技能労働者の目標像を示したものに関して、最も不適當なものはどれか。

1. 将来展望
2. 適正な評価
3. リタイア後の再就職
4. 処遇改善

問題4 登録基幹技能者による工事の品質向上や建設業界の担い手の確保・育成に寄与に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 制度の認知度の向上
2. 有資格者数の不足、地域偏在性の解消
3. 10年毎更新による能力水準の確保
4. 公共工事の総合評価方式や元請企業の優良技能者認定制度等における活用促進

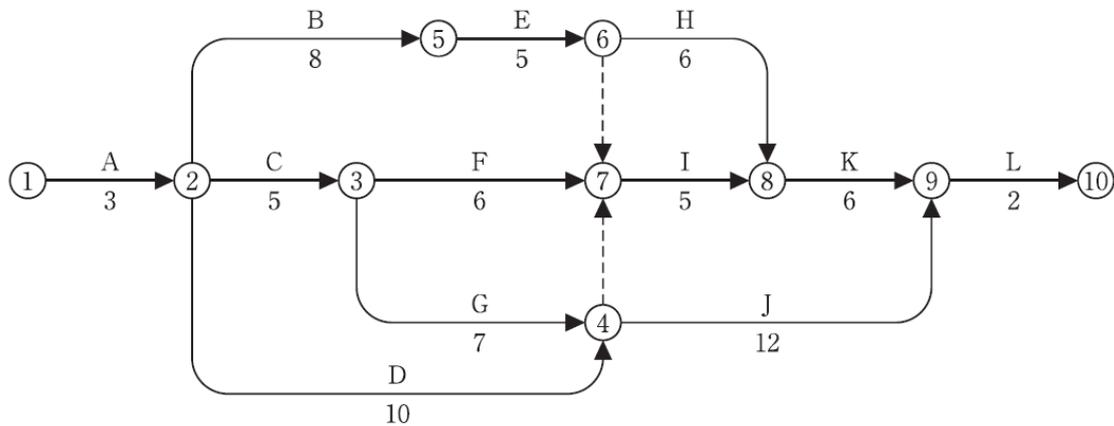
問題5 建設現場における直接の生産活動において中核的な役割を担う登録基幹技能者の役割に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 現場の状況に応じた施工方法等の提案、調整等
2. 現場の作業を効率的に行うための技能者の適切な配置、作業方法、作業手順等の構成
3. 生産グループ内の技能者に対する施工に係る指示、指導
4. 主として原価に配慮した他の職長との連絡・調整

問題6 OJT教育における一般事項に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 作業着の着用方法および安全具の付け方
2. 挨拶の方法
3. 近隣へのあいさつ
4. 後片付け

問題7 下図の工程表に関して、最も不適当なものはどれか。



1. この工程表は、ネットワーク式工程表である。
2. この工程表のクリティカルパスは、A→B→E→H→K→Lである。
3. このプロジェクトの所要日数（工期）は、29日である。
4. この工程表における作業FのEST(最早開始時刻)は、8日である。

問題8 登録基幹技能者の関連条文に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 「建設業の下請取引に関する不公正な取引方法の認定基準」
2. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（抄）
3. 労働安全衛生法（抄）
4. 道路交通法

問題9 建設工事下請契約書に記載されている内容に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 主任技術者または登録基幹技能者の氏名
2. 請負代金額
3. 請負代金の支払の時期及び方法
4. 調停人

問題 10 ブレーンストーミング(BS)に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 判断・結論を出さない(結論厳禁)
2. 粗野な考えを歓迎する(自由奔放)
3. 質を重視する(量より質)
4. アイディアを結合し発展させる(結合改善)

問題 11 住宅瑕疵担保責任保険設計施工基準の記述に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 直張りの防水紙は、JIS A 6005(アスファルトルーフィングフェルト)に適合するアスファルトフェルト 430 または透湿防水シートとする。
2. 木造通気構法で、外壁に用いる防水紙は、JIS A 6111 に適合する透湿防水シートまたはこれと同等以上の透湿性能および防水性能を有するものとする。
3. 防水紙の重ね合わせは、縦、横とも 90mm 以上とする。
4. 外壁開口部のサッシ周りとは防水紙は、防水テープを用いて密着させることとする。

問題 12 左官下地と塗り層との寸法変化(ムーブメント)に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 乾湿ムーブメントをモイスマチャームーブメントという。
2. 熱冷ムーブメントとは、異なった材料の境界面でおきる変形挙動をいう。
3. 熱冷ムーブメントをサーマルムーブメントという。
4. 乾湿ムーブメントとは、乾燥と湿潤の繰り返し変化によっておきる変形挙動をいう。

問題 13 JIS A 6909(建築用仕上塗材)の仕上塗材の種類と呼び名の組み合わせに関して、最も不適当なものはどれか。

1. 内装せっこう系厚付け仕上塗材 — 内装厚塗材 G
2. 外装合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材 — 外装薄塗材 E
3. 内装水溶性樹脂系薄付け仕上塗材 — 内装薄塗材 W
4. 内装消石灰・ドロマイトプラスター系薄付け仕上塗材 — 内装薄塗材 C

問題 1 4 ALC パネルおよび現場調合セメントモルタル塗り工法の塗り厚に関して、最も不適当なものはどれか。

1. ALC パネルジョイント部は、パネル取付け構法に応じた所定の位置や、出入隅部、他部材との取合い部にも伸縮目地を設ける。
2. ALC パネルは、左官塗りの下地として、厚塗りをすることが好ましい。
3. 1 回の塗り厚は、6mm を標準とし、9mm を限度とする。
4. 仕上げ厚は、天井、庇を 12mm 以下とし、その他は 25 mm 以下とする。

問題 1 5 せっこうボード下地に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 左官工事の適用下地として、従来から使用されているせっこうラスボード (GB-L) に加えて、せっこうボード (GB-R) がある。
2. せっこうボード用の接合材が腐食すると、発錆による汚れや、体積の膨張によるひび割れの発生、仕上げ材の剥離等の不具合が生じる場合がある。
3. せっこうラスボード下地は、物理的な引っ掛かりがない。
4. せっこうボードは、厚塗りには適さない。

問題 16 コンクリート表面の処理方法に関して、最も不適当なものはどれか。

枝番	処理方法	適用目的	概要	留意点
1.	高圧水洗浄	目粗し、脆弱層の除去	高圧水洗いの吐出圧力は50～150N/mm ² であり、吐出圧と運行速度は、コンクリート強度などによる。	下階への水対策を検討する必要がある。
2.	サンダー掛け	目粗し、脆弱層の除去	ディスクサンダーあるいは、カップサンダーによって、コンクリート表面に目粗し、水洗いにより表面に付着した粉塵を除去する。	特別な工具を必要とせず、作業は容易であり、埃や音の発生がある。施工にばらつきが出やすいので、見本などを作成し管理することが重要である。
3.	ブラシ掛け	清掃、脆弱層の除去	デッキブラシあるいは、ワイヤブラシによりコンクリート表面を擦り、塵埃や脆弱層を除去する。	作業は複雑であるが、品質を一定にしやすい。ブラシ掛けの後は水洗いを行う。
4.	専用シートによる凹凸処理	コンクリート表面への凹凸付与	ポリエチレンフィルム製専用シートを型枠に取り付け、コンクリート表面への凹凸を付与し、それがセメントモルタルに食い込むことにより、はく離を防止する。	専用シートの廃材が発生するため、その処理対策を講じておく必要がある。

問題 17 塗り壁の故障の組み合わせに関して、最も不適当なものはどれか。

1. 目地処理不足 — 付着不良 — 目地処理を充分行う。
2. 下地の吸水大 — はく離・剥落・ひび割れ — 吸水調整材を原液にする。
3. さび止めしない鉄部 — さび発生（せっこうプラスター） — さび止めを行う。
4. 塗り厚不同 — ひび割れ — つけ送りで調整。

問題 18 仕様書に組合わせに関して 最も不適当なものはどれか。

1. (一社) 日本建築学会編 — 建築工事標準仕様書 JASS 19 (左官工事)
2. 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 — 公共建築工事標準仕様書
3. (一社) 日本左官業組合連合会編 — 左官施工法 2013
4. 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 — 建築工事監理指針

問題 19 建設副産物対策に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 事前調査結果を基に、廃棄物の量を推定する。
2. 再生資源利用促進計画を作成する。
3. 建設副産物の分別方法、保管方法および運搬方法を検討する。
4. 処理場の確保と処理の委託を検討する。

問題 20 事前調査に必要な検討事項に関して、最も不適当なものはどれか。

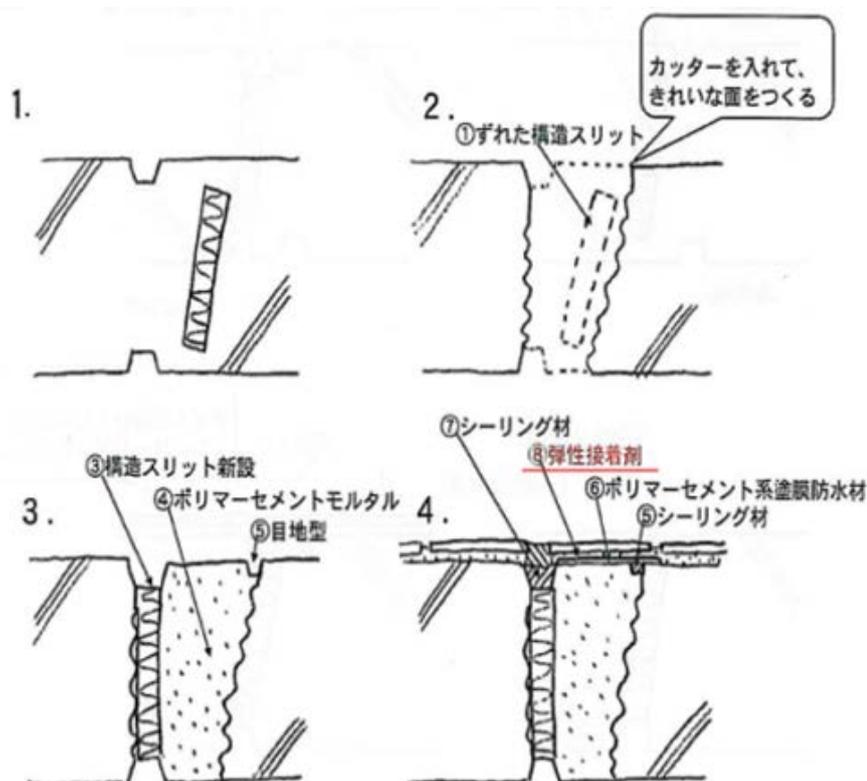
1. 地形・地質・土質・土壌・地下水の調査。
2. 文化財および地下埋設物の有無。
3. 周辺的生活利便施設の有無、および交通利便性。
4. 騒音、振動などに関する環境保全基準、各種指導要綱。

問題 21 搬入計画における揚重計画に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 揚重機器の荷重制限、寸法制限を把握し、資材の大きさ、重量、数量等から荷姿、梱包方法を検討する。
2. 資材によってどの揚重機器が最適か検討する。
3. 資材の保管場所は、その工事の作業場にできるだけ近い場所に設置する。
4. 揚重機器の効率を考慮して計画する。

問題 2 2 鉄筋コンクリート造の建物で構造完全スリットの位置がずれた場合の処置方法として、下図補修例の中で、最も不適当なものはどれか。

1. 下図 1. は、コンクリート打設中に構造スリット材が所定の位置からはずれてしまい、そのまま硬化したものである。構造スリット材の取付方法およびコンクリートの打設方法に問題がある。
2. 下図 2. のように、所定の位置からずれた構造スリット材は、ずれた範囲の大小に限らず、全ての構造スリット材を取り除き、新たに所定の位置に打ち込む。
3. 下図 3. のように、構造スリット材を新たに設置する場合は、同強度以上のコンクリートあるいは、ポリマーセメントモルタルを使用する。
4. 下図 4. のようにポリマーセメントモルタルとコンクリートとの打ち継ぎ部では、クラックが発生しやすいため、目地を入れシーリングを行う。



問題 2 3 わが国の建設業における労働災害の現状について次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 建設工事全体の死亡事故の型別でみると、建設機械による事故が第1位である。
2. 労働災害とは、労働者が就業中や通勤途上などで負傷、疾病、障害、死亡する災害のことをいう。
3. わが国の建設業における近年の死亡者数は、年に350人前後である。
4. 脚立の墜落高さは2m以下と高くはないが、墜落時に頭を打って死亡するケースが多い。

問題 2 4 法で定められた建設現場における安全管理について次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 事業者は作業員を雇い入れた時、その業務に関する安全衛生教育を行う必要がある。
2. 高さ15mの足場の組立または解体の作業には作業主任者の配置は必要でない。
3. 労働者数の合計が70人で複数業者が混在する現場では、統括安全衛生責任者を選任する必要がある。
4. 複数業者が混在する現場の1次下請けや2次下請けの業者は、安全衛生責任者を選任する必要がある。

問題 2 5 各種労働災害防止対策について次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 脚立の正しい使い方は、天板にのらない、脚立を背にして降りない、昇降時に手をあけておくことなどがある。
2. 既存建築物は石綿が使用されているものも多く、その建築物の解体工事では石綿による健康障害防止対策を講じる必要がある。
3. 居ながらリフォーム工事では、電気やガスなどが既に設置されているので安全に作業が行われ易い。
4. 高さ2m以上の所で足場作業や鉄骨作業などを行う場合、作業床を設置しなければならない。これが困難な場合は、落下防止ネットを張り、作業員に安全帯を使用させる必要がある。